

令和6年度 介護支援専門員更新・再研修実施要綱

今年度よりEラーニングを導入いたします。前期課程をオンデマンド動画の視聴、後期課程をオンライン（Zoom）と会場参加（集合）のいずれかを選択して受講していただくこととなりますので、以下の点にご留意ください。

1. 前期課程のオンデマンド動画視聴について
各科目の講義部分については、視聴期間中にご自身で動画を視聴していただきます。
視聴期間中に必ず全ての動画を視聴して、確認テストを受けてください。
動画視聴にはインターネット接続が必要です。PC、スマートフォン等で視聴できます。
動画は受講状況の管理機能を有する本会研修管理システム（LMS）において配信します。
2. 後期課程の受講方法選択について
後期課程の受講については、オンライン（Zoom）と会場参加のいずれかを選択してください。
会場参加は定員が限られておりますので、パソコン機器や通信環境が整備できる方はオンラインで受講してください。後期課程のスマートフォン受講はできませんのでご注意ください。

1 目的

介護支援専門員として必要な知識、技能を有する介護支援専門員の養成を図ることを目的とする。

2 対象者

- (1) 令和6年度介護支援専門員更新研修受講対象者のうち、実務経験3年未満の者及び未経験者等。
- (2) 令和6年度介護支援専門員再研修受講対象者（介護支援専門員証の有効期間が切れている者。）

3 実施機関 社会福祉法人鹿児島県社会福祉協議会

4 研修日程

【前期課程】オンデマンド動画視聴

令和6年 8月 9日（金）～ 8月 29日（木） <約25時間> ※個人ワーク等の時間を除く

【後期課程】オンライン・会場参加 同時開催

令和6年 9月 9日（月）～ 9月 13日（金） <5日間>

5 研修方式

【前期課程】 オンデマンド配信

【後期課程】 ハイブリッド研修（オンライン（Zoom）及び会場参加の同時開催）

6 定員 250人（会場参加は60名までとします。）

※ 定員を上回った場合は、受講環境や受講の必要性に応じてオンラインでの参加や次年度以降の受講を案内することがあります。

7 オンデマンド動画視聴に際し、ご準備いただくもの ※全受講者共通

- (1) インターネット環境
- (2) デバイス（PC、タブレット、スマートフォンなどの情報端末）

8 オンライン（Zoom）の受講に際し、ご準備いただくもの ※後期オンライン受講者

- (1) インターネット環境
- (2) デバイス（PC、タブレット）※スマートフォンは不可
- (3) 受講に適した静かな環境（部屋）
- (4) ヘッドセット（マイクとイヤホン） ※PC内蔵のものでも可
- (5) Webカメラ ※PC内蔵のものでも可

9 研修受講における注意事項

(1) オンデマンド動画視聴について

- ・ 視聴期間内であればいつでもどこでも視聴することができますが、必ず視聴期間内に全ての動画の視聴を終わらせてください。
- ・ 各科目視聴後、確認テストを実施してください。
- ・ 動画視聴は長時間になるため、携帯電話回線を使用すると通信量が高額になることがあります。ご自宅などのデータ容量制限のない回線に接続して視聴していただくことをおすすめします。
- ・ オンデマンド動画の視聴方法については、視聴期間前に別途お知らせします。
- ・ オンデマンド動画が視聴できるか次の視聴テスト動画で確認してください。
⇒https://www.shakyo-kensyu.jp/kagoshima//m/sample_streaming.php

(2) オンライン（Zoom）受講について

- ・ 本研修は、必ずビデオで顔が映り、音声で発言ができる状態での参加となります。
- ・ 1端末につき1名参加することとなります。1つのPCで複数名の受講は不可です。
- ・ Zoomの操作方法については、受講決定通知時にお知らせします。
- ・ Zoomに接続してカメラ・音声等が作動するか次の接続テストサイトで確認してください。
⇒<https://zoom.us/ja/test>

(3) 会場受講について

- ・ 会場の駐車場は限られておりますので、できる限り公共交通機関等をご利用ください。
- ・ 指定した駐車場所が満車となった場合には周辺有料駐車場をご利用ください。
- ・ 昼食は各自ご準備ください。（会場内での飲食は可能です。）
- ・ 出席簿に押印が必要となりますので、印鑑をご持参ください。

(4) 共通事項

- ・ 本研修は、法定研修であるため、受講要件等について不正が発覚した場合は、その時点で受講決定もしくは、受講（修了）を取り消しとします。
- ・ 欠席・遅刻・早退は認められません。また、事務局に無断で講義途中にオンライン上や会場から退出をした場合は、欠席扱いとさせていただきます場合があります。
- ・ 研修の実施を妨げるような行為が認められ、事務局の注意に従わない場合は、受講を取りやめていただく場合があります。
- ・ 講義中の携帯電話使用など講義内容と関係のない行為は慎んでください。
- ・ 研修中の撮影や録音、研修に関する内容のSNS等への投稿はご遠慮願います。

10 受講料 36,000円 ※支払方法等は受講決定時に詳細を案内します。

11 研修テキスト

【八訂】 介護支援専門員実務研修テキスト（2冊セット）

発行：一般財団法人長寿社会開発センター 価格：8,800円（税込）

※ 注文方法等については、受講決定時にご案内します。

12 申込方法

(1) 下記研修管理システムにより、受講者お一人ずつお申し込みください。

【研修管理システムURL】 <https://www.shakyo-kensyu.jp/kagoshima/>

※研修の申込みにあたっては、研修管理システムへの事前登録が必要です。
申請から登録完了までは1週間程度かかることがありますので、お早めに登録をお願いします。



(2) 受講決定については、申込み期間終了後に研修管理システム内で通知します。

(3) 申込みの際にご提出いただく個人情報、当センターの研修業務のために使用するもので目的以外に使用することはありません。

13 申込期限 令和6年6月14日（金）17:00

14 修了証明書の交付

全研修カリキュラムを受講された方に対して、修了証明書（資格更新の申請に必要）を交付します。

15 個人情報の取り扱いについて

研修受講申込書に記載された個人情報は、本研修の運営管理のために利用するもので、目的以外に使用することはありません。

16 その他

(1) 受講申込書に記載が必要なご自分の「介護支援専門員登録番号」，「有効期間満了日」が不明な方は、県高齢者生き生き推進課 介護保険室 事業者指導係(TEL:099-286-2687)へお問い合わせください。

また、登録が他県にある方については、原則登録地において研修を受講することとなります。本県で受講しなければならない理由がある場合は、事前に所定の手続きが必要となりますので、上記の県事業者指導係へお問い合わせください。

(2) 本研修にかかる国が定めた指針において、研修で学習した知識や技術の習熟度について、「受講前」と「受講後」に自己評価を行うことを目的として、様式「研修記録シート」を作成し、研修修了後に事務局へ提出することが義務づけられています。作成方法等の詳細については受講決定の際にお知らせします。

(3) 本研修の後期課程はハイブリッド形式で実施しますが、オンライン研修が主体となります。会場参加は、機材や通信環境が整備できない方に限らせていただきますので、できるだけオンラインにてご参加ください。

17 講義スケジュール（予定）

(1) 前期課程（オンデマンド動画視聴） **視聴期間：8月9日～8月29日**

No.	時間数	章	科目
1	2	第1章	介護保険制度の理念・現状及びケアマネジメント
2	1	第2章	自立支援のためのケアマネジメントの基本
3	2	第4章	人格の尊重及び権利擁護並びに介護支援専門員の倫理
4	1	第8章	介護支援専門員に求められるマネジメント（チームマネジメント）
5	2.5	第9章	地域共生社会の実現に向けた地域包括ケアシステムの深化及び地域の社会資源
6	1.5	第10章	生活の継続を支えるための医療との連携及び多職種協働の意義
7	1.5	第11章	ケアマネジメントに係る法令等の理解
8	1.5	第15-①章	生活の継続及び家族等を支える基本的なケアマネジメント
9	3	第15-②章	脳血管疾患のある方のケアマネジメント
10	3	第15-③章	認知症のある方及び家族等を支えるケアマネジメント
11	1	第15-④章	大腿骨頸部骨折のある方のケアマネジメント
12	1	第15-⑤章	心疾患のある方のケアマネジメント
13	1	第15-⑥章	誤嚥性肺炎の予防のケアマネジメント
14	2	第15-⑦章	高齢者に多い疾患等（糖尿病、高血圧、脂質異常症、呼吸器疾患、腎臓病、肝臓病、筋骨格系疾患、廃用症候群等）の留意点の理解
15	1.5	第15-⑧章	看取りに関する事例
16	2	第15-⑨章	地域共生社会の実現に向け他法他制度の活用が必要な事例のケアマネジメント
計	27.5	（個人ワークや確認テストの時間を含む）	

(2) 後期課程 (オンライン・会場参加 同時開催)

	日付	時間	時間数	章	科目・講師名
1 日目	9月 9日 (月)	9:30 ~ 9:45	-	-	開講式・オリエンテーション
		9:45 ~ 10:45	1	第1章 【講師】	介護保険制度の理念・現状及びケアマネジメント 県高齢者生き生き推進課技術主幹兼地域包括ケア推進係
		10:45 ~ 15:45	4	第2章 【講師】	自立支援のためのケアマネジメントの基本 社会福祉法人 富士福祉会 岩下 周子 氏
		15:45 ~ 16:30	-	- 【講師】	介護支援専門員の登録について 県高齢者生き生き推進課介護保険室事業者指導係
2 日目	9月 10日 (火)	9:30 ~ 10:30	1	第4章 【講師】	人格の尊重及び権利擁護並びに介護支援専門員の倫理 鹿児島市地域包括支援センター本部 堀之内 克行 氏
		10:30 ~ 11:30	1	第9章 【講師】	地域共生社会の実現に向けた地域包括ケアシステムの深化及び地域の社会資源 鹿児島市地域包括支援センター本部 堀之内 克行 氏
		12:30 ~ 14:00	1.5	第10章 【講師】	生活の継続を支えるための医療との連携及び多職種協働の意義 新門整形外科居宅介護支援事業所 大山 孝広 氏
		14:00 ~ 15:00	1	第11章 【講師】	ケアマネジメントに係る法令等の理解 ケアセンター鹿児島中央 佐藤 兆 氏
		15:00 ~ 16:30	1.5	第15-①章 【講師】	生活の継続及び家族等を支える基本的なケアマネジメント ケアセンター鹿児島中央 佐藤 兆 氏
3 日目	9月 11日 (水)	9:30 ~ 11:30	2	第15-②章 【講師】	脳血管疾患のある方のケアマネジメント 鹿児島生協病院生協ケアプランセンター 阿久根 平 氏
		12:30 ~ 14:30	2	第15-③章 【講師】	認知症のある方及び家族等を支えるケアマネジメント 居宅介護支援事業所美都 上釜 孝 氏
		14:30 ~ 16:30	2	第15-④章 【講師】	大腿骨頸部骨折のある方のケアマネジメント ケアプランあいり 福岡 奈代子 氏
4 日目	9月 12日 (木)	9:30 ~ 11:30	2	第15-⑤章 【講師】	心疾患のある方のケアマネジメント 平和会居宅介護支援事業所中央 豊留 里美 氏
		12:30 ~ 14:30	2	第15-⑥章 【講師】	誤嚥性肺炎の予防のケアマネジメント ケアプラン相談センターかもいけ 重留 雄二 氏
		14:30 ~ 16:30	2	第15-⑧章 【講師】	看取りに関する事例 特別養護老人ホームモリエあいら 平野 和代 氏
5 日目	9月 13日 (金)	9:30 ~ 10:30	1	第15-⑨章 【講師】	地域共生社会の実現に向け他法他制度の活用が必要な事例のケアマネジメント 福祉相談センターかけはし 前山 聡宏 氏
		10:30 ~ 11:30	1	第8章 【講師】	介護支援専門員に求められるマネジメント (チームマネジメント) 福祉相談センターかけはし 前山 聡宏 氏
		12:30 ~ 16:30	4	第16章 【講師】	アセスメント及び居宅サービス計画等作成の総合演習 居宅介護支援事業所ピア 古城 裕喜 氏
		16:30 ~ 16:45	-	-	閉講式・オリエンテーション
計			29		計

◎ 入室時間は開会の30分前からです。また、研修の時間・順は、若干の変更が生じる場合があります。

【お問い合わせ先】

〒890-8517 鹿児島市鴨池新町1番7号 県社会福祉センター6階
社会福祉法人 鹿児島県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター

「介護支援専門員研修係」(担当: 山下・奥) 直通TEL: 099-256-6767

研修受講（オンライン受講）に関する誓約書

社会福祉法人鹿児島県社会福祉協議会

会長 布袋 嘉之 殿

私は、「令和6年度介護支援専門員更新・再研修」に含まれる内容に関する守秘義務および以下の項目を遵守することを誓約します。

なお、本誓約書に反した行為を行った場合は、受講取消や本研修の修了を取り消される扱い等となっても異存ありません。

1. 事務局や講師の許可無く、研修の一部または全体を録画・録音・撮影、画面のキャプチャ（スクリーンショット）、またそれらを他所へのオンライン等による中継、ウェブサイトや SNS 等のインターネット上へ掲載しません。
2. 講義の中で取り扱われた事例、また研修期間中に知り得た個人情報には適切な保護基準に基づき取扱い、事務局や講師、当人の承諾なく第三者へ無断で漏洩しません。
3. 研修のため配布された講義資料等の二次利用（無断掲載・再配布等）はしません。
4. 事務局が、研修記録のため録画・録音・撮影することを了承します。（事務局が撮影したデータは、本会プライバシーポリシーに基づき適正に管理し、本研修の運営以外の目的で使用することはありません。）
5. 受講場所は、講義・演習に集中でき、他者に情報がもれない環境を確保します。
6. 講師の指示、また本研修に関する情報共有の目的以外で、講義中に他の受講者に個別にチャットなどで連絡しません。
7. 研修のミーティング ID・パスコード等は、外部に漏洩することのないよう、厳重に保管に努め、他者との共有はしません。
8. 回線トラブル・接続不備等により受講ができなかった場合、修了できないことを了承します。
9. 上記の誓約を遵守せず損害が発生した場合、損害賠償の請求に応じるものとします。
10. 本研修終了後も無期限にこの誓約を遵守します。